

# ヒアルロン酸 2023 業界分析レポート

The brief market analysis report on hyaluronic acid

MARKET  
ANALYSIS

MICR



# 01. 医療美容法で最も人気となるヒアルロン酸注射

- ヒアルロン酸 (hyaluronic acid) は、ヒトの間質細胞、眼球硝子体、関節液などの結合組織の主成分であり、水分の保持、細胞外空間の維持、浸透圧の調節、潤滑、細胞修復促進など体内で重要な生理機能を担っており、優れた保水性、粘弾性、生分解性、生体適合性などの生体機能を有しており、医療（整形外科、眼科、一般外科、泌尿器科、消化器科、耳鼻咽喉科、口腔科、形成外科、皮膚科）化粧品、機能性食品などの分野で広く使用されている。

## ヒアルロン酸の産業チェーン



## 02. ヒアルロン酸の応用シーン

- ヒアルロン酸の応用シーンは成熟度に応じて成熟応用、新規応用、最先端応用に分けられ、応用分野に応じて医療、汎用化学品、食品、ペットの大きく4つの分野に分けられる。応用分野は広くて探索の余地も大きい。
- 中でも、汎用化学品の分野では、機能性スキンケア製品やボディ・ヘッドケア製品などのヒアルロン酸の成熟した用途があり、分子構造の改良により、新しい応用分野として、メイクアップ化粧品、下地剤、洗い流さないタイプの消毒剤などがある。

### 新規応用

製品開発は完了し、いくつかの製品は国内市場に出回っているが、数は多くない

ペットウォッシュ

ペットフード

皮膚科

メイクアップ化粧品・  
下地

アダルトグッズ

健康食品の添加剤

生殖医療

一般食品の添加物

### 最先端応用

研究開発・承認中の製品で、国内製品はまだ市場に出ていない

ペットウォッシュ

放射線治療の副作用軽減

薬物担体

組織工学・再生医療

### 成熟応用

国内市場で端末製品が普及した

ボディ・ヘッドケア

機能性スキンケア

整形外科

眼科

低侵襲医療美容

外科

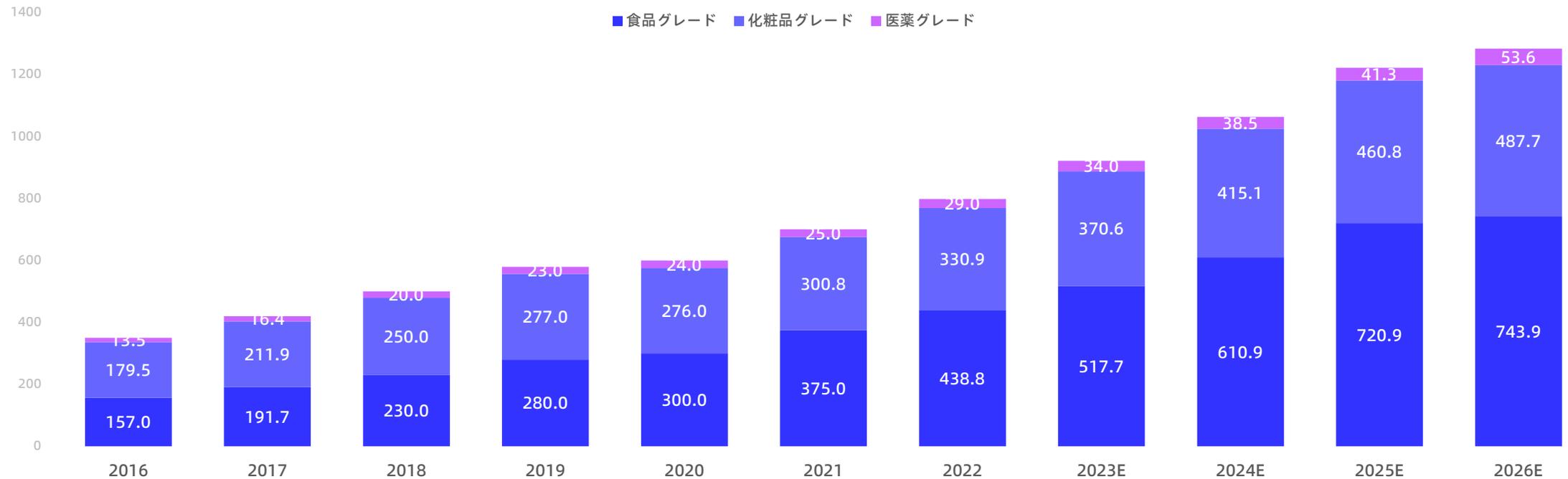
口腔科

耳鼻咽喉科

# 03. 世界的ヒアルロン酸需要は拡大し続ける

- 世界のヒアルロン酸原料市場の売上高は2021年に720トンに達し、2022-2026年の複合成長率（以下は「CAGR」とする）は12.3%を維持し、2026年の総売上高は1,285.2トンに達すると予想され、そのうち食品グレード、医薬グレード、化粧品グレードのCAGRはそれぞれ15.5%、11.7%、5.8%見込みである。
- 世界のヒアルロン酸原料市場は、今後5年間で14.9%という高いCAGRを維持し、2025年の売上高は1,223トンに達すると予想される。

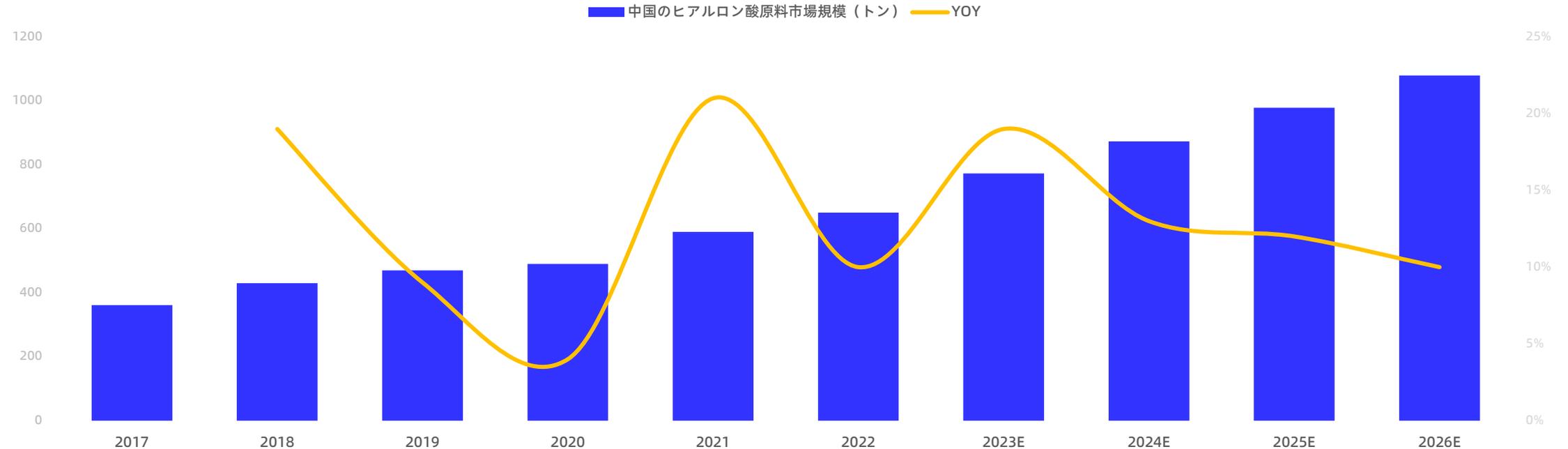
2016年から2025年までの世界のヒアルロン酸原料市場規模（販売量別、トン）



## 04. 中国は最大のヒアルロン酸消費市場

- 中国におけるヒアルロン酸原料市場の売上高は2021年に590.4トンに達し、2017-2021年のCAGRは13.07%であり、2026年の時点では1,079.6トンに達し、2021-2026年のCAGRは12.83%に達すると予想され、基本的に世界市場と同じ成長率となる見込みだ。
- シェアでは、中国のヒアルロン酸の売上高は2017年から2021年にかけて世界市場の81%-91%を占め、世界トップのヒアルロン酸消費市場となっている。

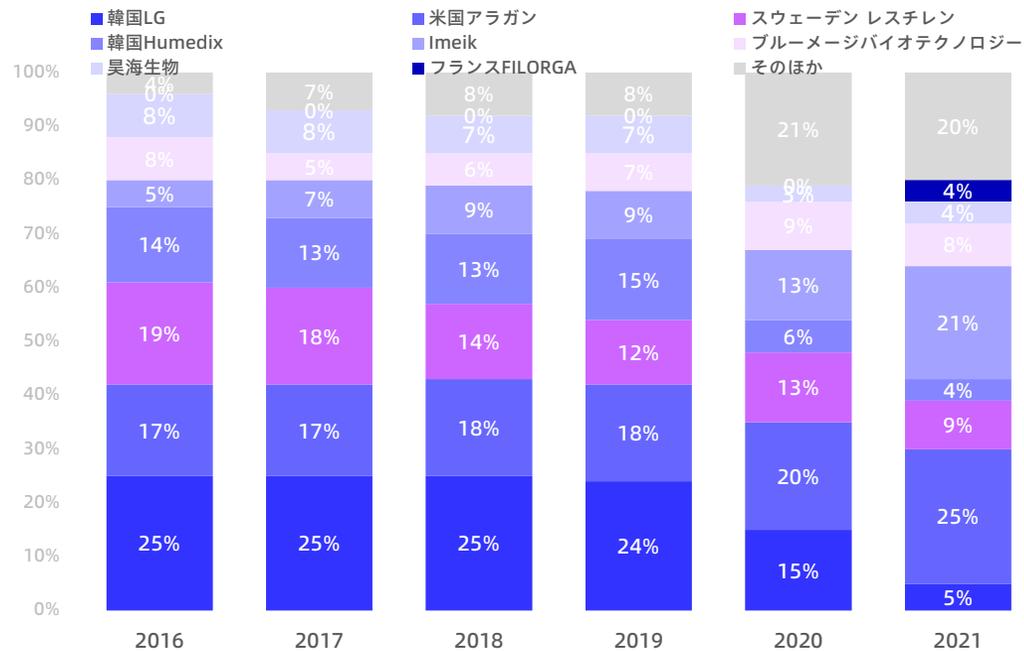
2016年から2025年までの中国のヒアルロン酸原料市場規模と成長率（トン）



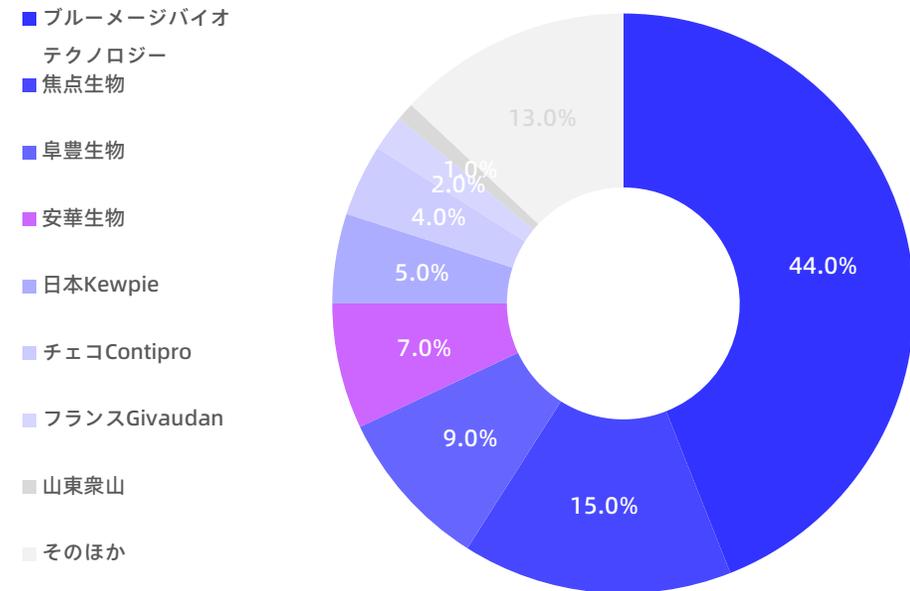
# 05. ヒアルロン酸業界の競争構造

- 近年では、中国の国産ブランドは、ヒアルロン酸注射のシリーズを立ち上げ、市場開拓やテストを通じてその品質が徐々に消費者に認知され、評価が蓄積されてきた。国産ブランドの地域優位性を生かした製品の研究・開発がより効果的に行われており、消費者のニーズを捉えて、美しさを求める中国人の悩みを解決できる、コストパフォーマンスに優れたヒアルロン酸製品は次々と売り出された。国産ヒアルロン酸は、手頃な価格という大衆ルートにより、若い消費者や地方市場グループの消費力にうまく対応でき、将来の市場シェアの成長余地は楽観的であるだろう。
- 競争構造から見ると、ブルーメージバイオテクノロジーは世界最大のヒアルロン酸製造販売会社として、原料業界で安定した主導的地位を占めている。2021年、同社は世界のヒアルロン酸売上高の44%を占め、焦点生物、阜豊生物、安華生物などの中国ヒアルロン酸原料メーカーは、世界のヒアルロン酸原料市場のそれぞれ15%、9%、7%を占めて、2位から4位にある。

中国ヒアルロン酸市場の競争構造（売上高比率別）



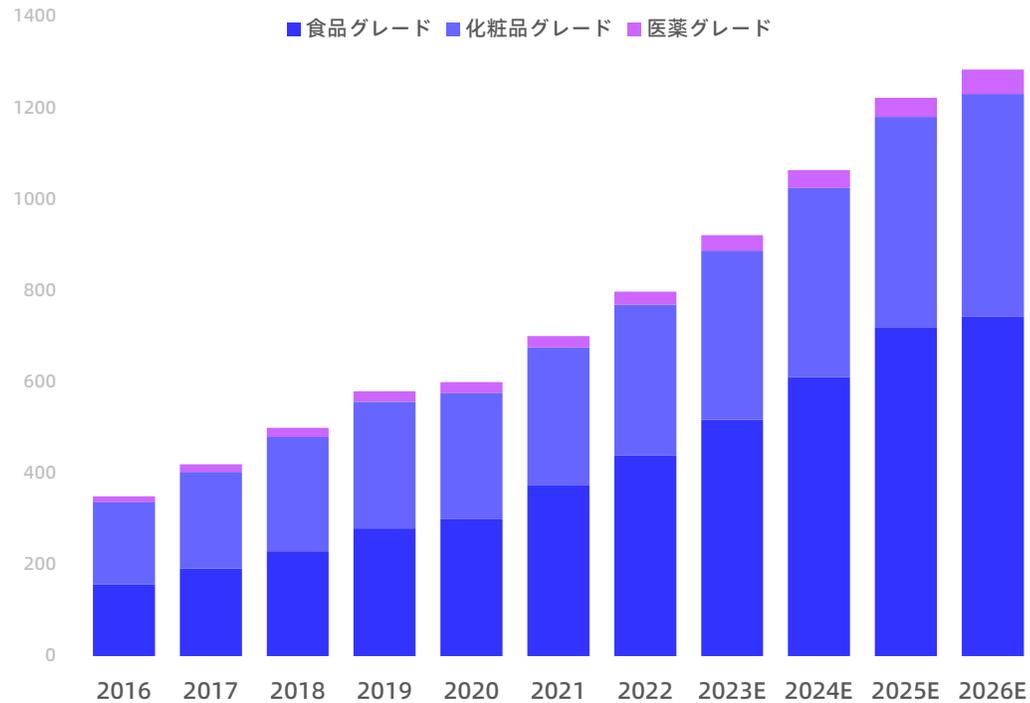
2021年の世界のヒアルロン酸原料市場競争構造（販売量別）



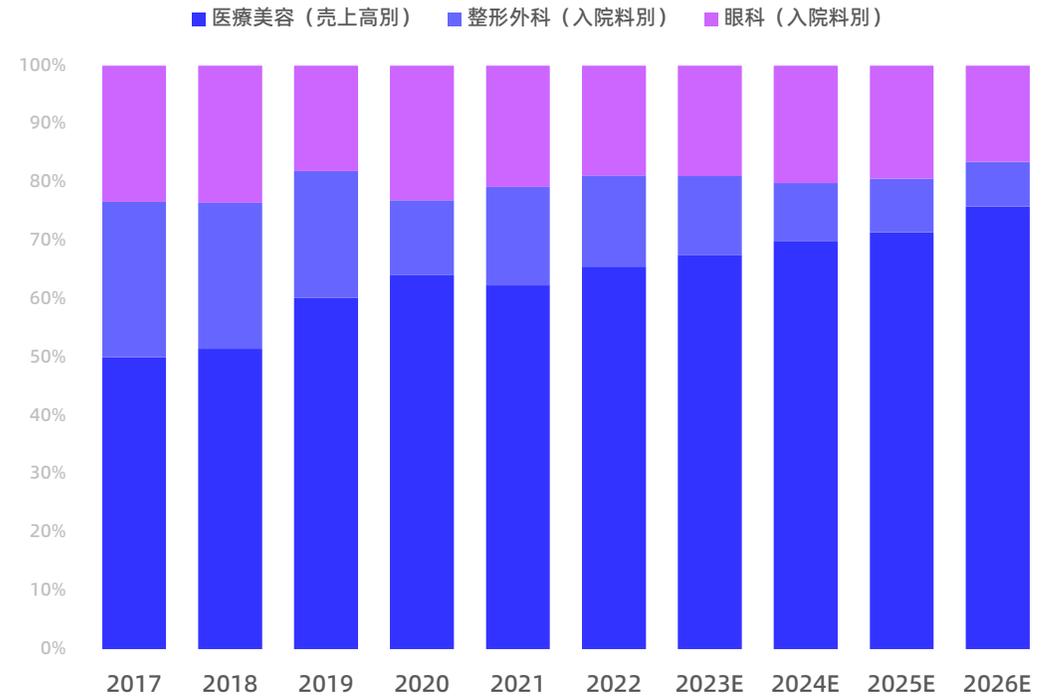
# 06. 中国のヒアルロン酸医療端末市場で医療美容が第1位を占め

- 中国のヒアルロン酸医療端末製品の市場規模は、2021年に100億6,000万元となり、2017年から2021年までのCAGRは13.8%となる見込みである。市場規模は2021年から2026年までのCAGRが21.0%で、2026年には260億9000万元に成長すると予想されている。
- 流通面では、2021年の中国のヒアルロン酸医療用端末市場における医療用美容端末、整形外科用端末、眼科用端末市場の割合はそれぞれ64%、13%、23%であり、そのうち医療用美容端末の割合は引き続き上昇している。医療用美容端末の市場シェアは、2024年までに75%に達すると予測されている。

### 2017年から2026年までの中国のヒアルロン酸医療端末市場規模（ドル）



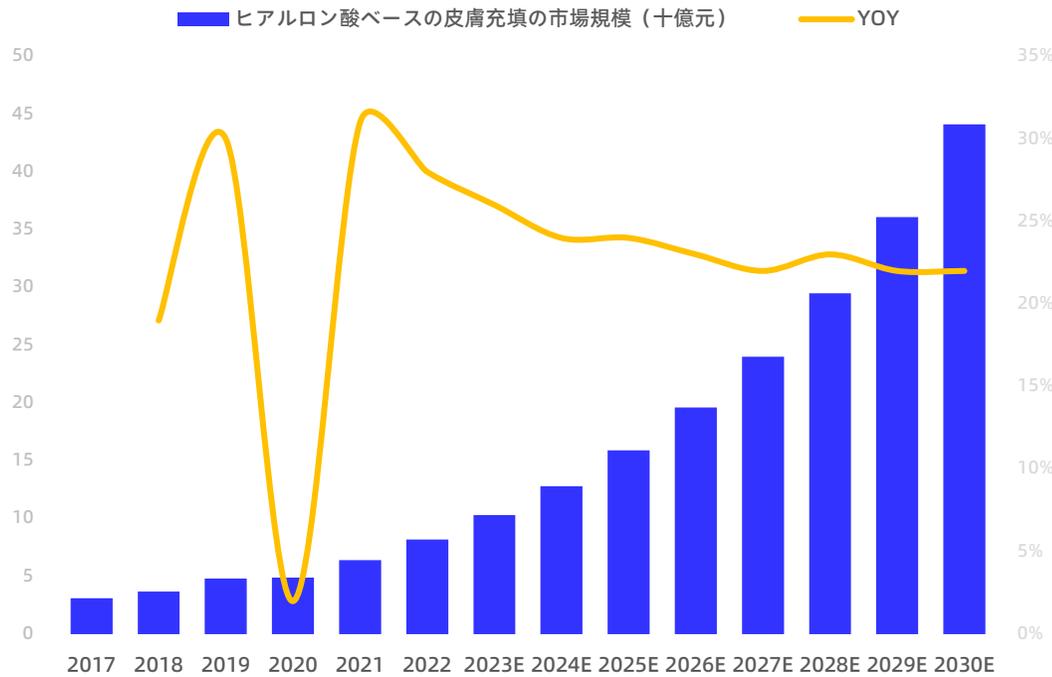
### 2017年から2026年までの中国ヒアルロン酸医療端末市場分布



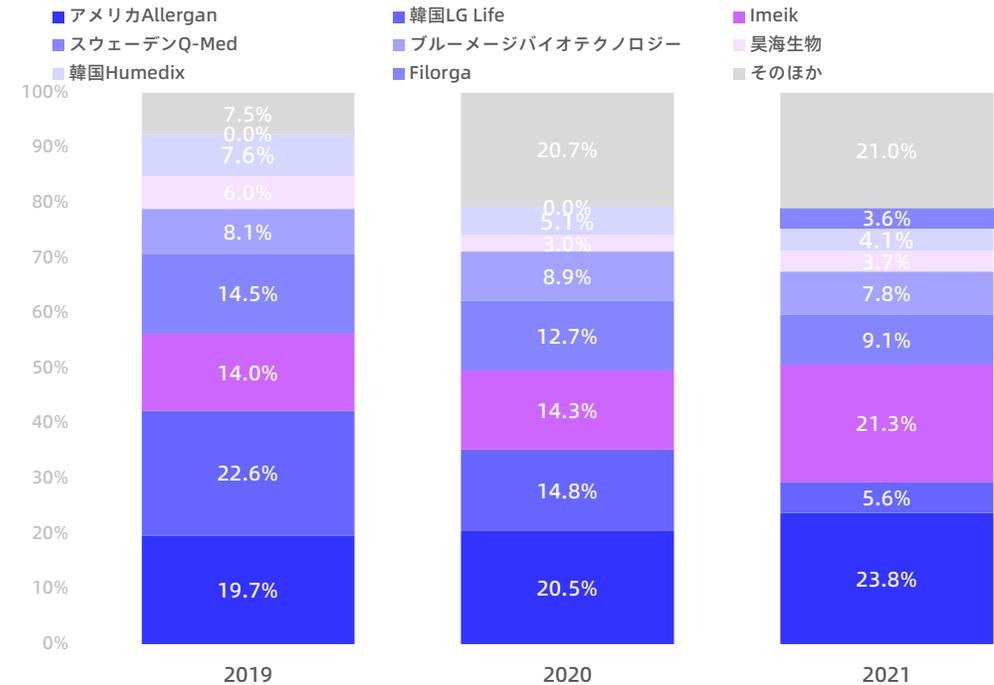
# 07. ヒアルロン酸皮膚充填剤市場が急拡大

- 2021年における中国のヒアルロン酸皮膚充填剤の工場出荷時の市場規模は64億元であった。医療美容注射に対する需要の高まりと承認された製品カテゴリーの継続的な充実により、中国のヒアルロン酸皮膚充填剤の市場規模は2030年には441億元に達し、2021年から2030年までのCAGRは23.92%に達すると予測される。輸入ブランドと国内ブランドがスタッガー競争の市場パターンを形成している。
- 2021年の中国のヒアルロン酸充填剤市場では、中国メーカーであるImeikのシェアが21.3%に達し、TOP2に入った。国産ブランドが注射製品技術を反復しチャネルを拡大するにつれて、化粧品注射市場における国産代替は今後も加速すると思われる。

2016年から2030年までのヒアルロン酸による皮膚充填剤の工場出荷時の市場規模とその成長率



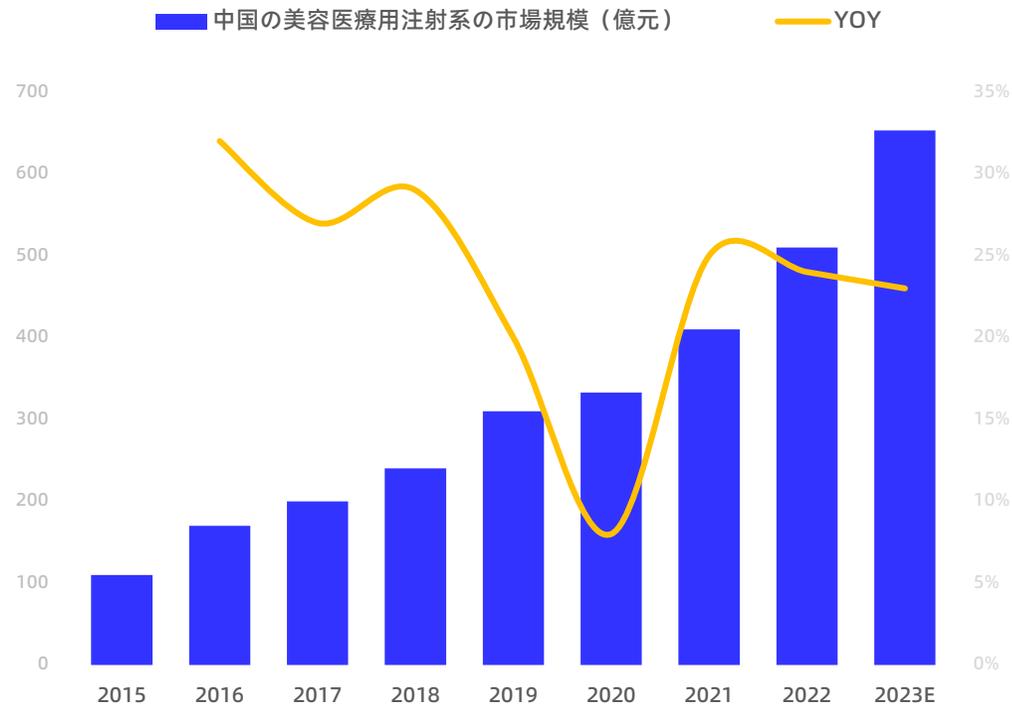
2019年から2021年までのヒアルロン酸注射充填の中国競争構造 (売上高別)



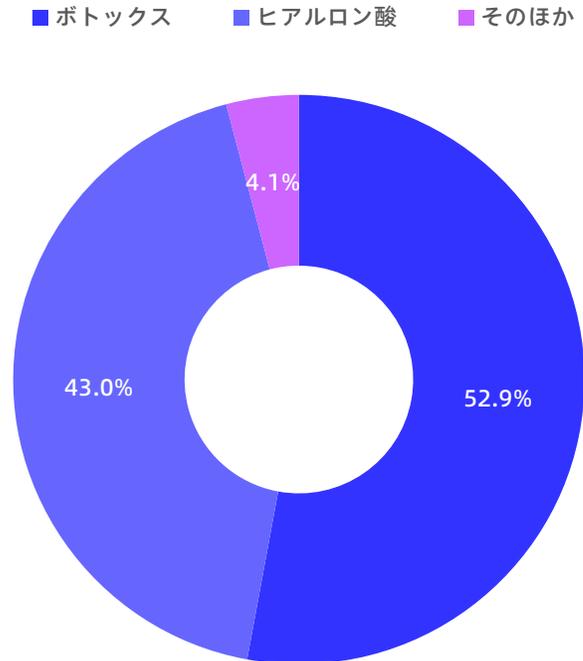
## 08. 注入系美容医療におけるヒアルロン酸消費量は、全体の43%を占め

- 中国の注射系の市場規模は2015-2020年に333億元に達し、CAGRが22.65%で、2023年には653億元に達すると予想される。注射系から見ると、2021年の中国におけるヒアルロン酸注射とボツリヌス注射の割合はそれぞれ52.9%と43.0%であり、市場で最も一般的な注射可能な医療美容品目である。2021年の中国におけるヒアルロン酸医療美容端末製品市場は64.3億元に達し、前年比30.7%増加した。

### 2015年から2023年までの中国の美容医療用注射系の市場規模と成長率



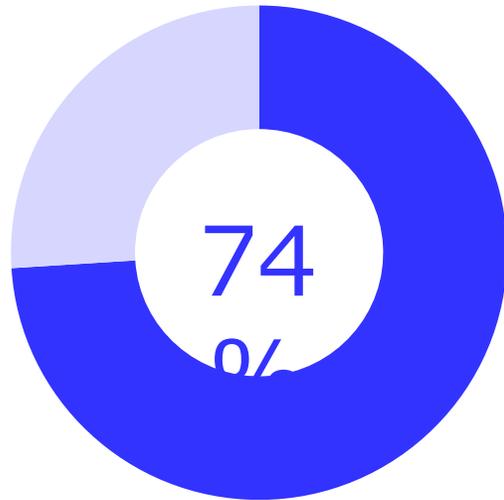
### 2021年の注射系医療消費の割合



# 09. ヒアルロン酸は、女性が気になる3大有効成分の一つ

- ヒアルロン酸、コラーゲン、ビタミンCが女性に人気の3大成分。女性の効能に対する要求はより多様で、半数近くが抗酸化効能に重点を置いている。熟年層の要望は、アンチエイジングと肌の引き締め、鎮静・修復に重点が置かれている。

## 2022年のスキンケア製品成分に対する女性の意識



女性の74%がスキンケア製品を購入する際、成分に影響される

## 効果的なスキンケア成分に対する女性の好み（世代別）

効能	成分	全体人数	GEN Z	熟年層
アンチエイジングと肌の引き締め	ヒアルロン酸	62%	●	●
アンチエイジングと肌の引き締め	コラーゲン	61%	●	●
抗酸化	ビタミンC	55%	●	●
美白	ナイアシンアミド	41%	●	●
にきび消し	サリチル酸	36%	●	●
抗酸化	アスタキサンチン	30%	●	●
鎮静・修復	セラミド	27%	●	●
鎮静・修復	ツボクサエキス	27%	●	●
鎮静・修復	スクワラン	19%	●	●
アンチエイジングと肌の引き締め	レチノール	18%	●	●

● TGI<=0      ● TGIは0～0.1 (0.1を除く)      ● TGI>=0.1

TGIは、市場における成分認知率で総人口における成分認知率を割って1を引くとなる指数である。TGは機能性スキンケア成分に対する女性の好みを反映しており、GEN Zには95年代以降と00年代以降の世代が含まれ、熟年層には90年代以降、85年代以降、80年代以降、および80年代以前のグループが含まれる。（以下同じ）

# 10. 年齢層別ヒアルロン酸製品に対する好み

- ヒアルロン酸製品を選ぶ際に各界の消費者が注目する要素の違いを比較すると、大人カジュアル系の女性、キャリアウーマン、ファッションistaは製品の安全性と精密・コントロール可能性をより重視しているのに対し、奔放な若者たちは製品の効果の維持期間や製品の費用対効果をより重視する。

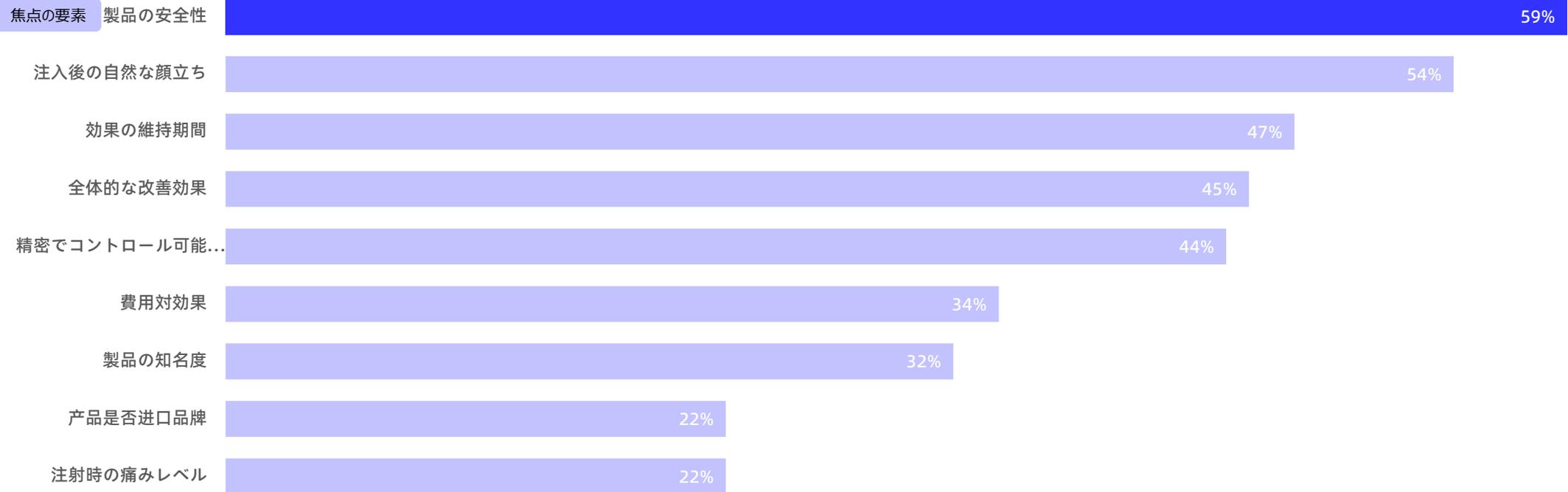
## ヒアルロン酸製品を選択する際の異なる年齢層の消費者の好み

	奔放な若者派	大人カジュアル系の女性	キャリアウーマン	ファッションista
製品の安全性	83	101	102	102
精密でコントロール可能（細部のレタッチ、修復可能）	83	95	104	123
全体的な改善効果	84	94	112	107
注入後の自然な顔立ち	79	100	104	105
効果の維持期間	74	104	104	91
費用対効果	102	105	92	100
注射時の痛みレベル	77	93	110	115
製品の知名度	72	90	109	132
輸入ブランドかどうか	71	84	116	141

# 11. 製品の安全性は、ヒアルロン酸製品を購入する消費者の最大の関心事

- 情報化時代により、消費者は情報を入手するチャネルが増え、美の追求において、消費者は初期の盲目的な試みから徐々に進化し、現在ではさまざまなブランドのヒアルロン酸の違いを理解し、自分に合った美的ソリューションを選択するようになった。データによると、消費者がさまざまなブランドのヒアルロン酸製品を選択する場合、依然として製品の安全性が最大の関心事である。

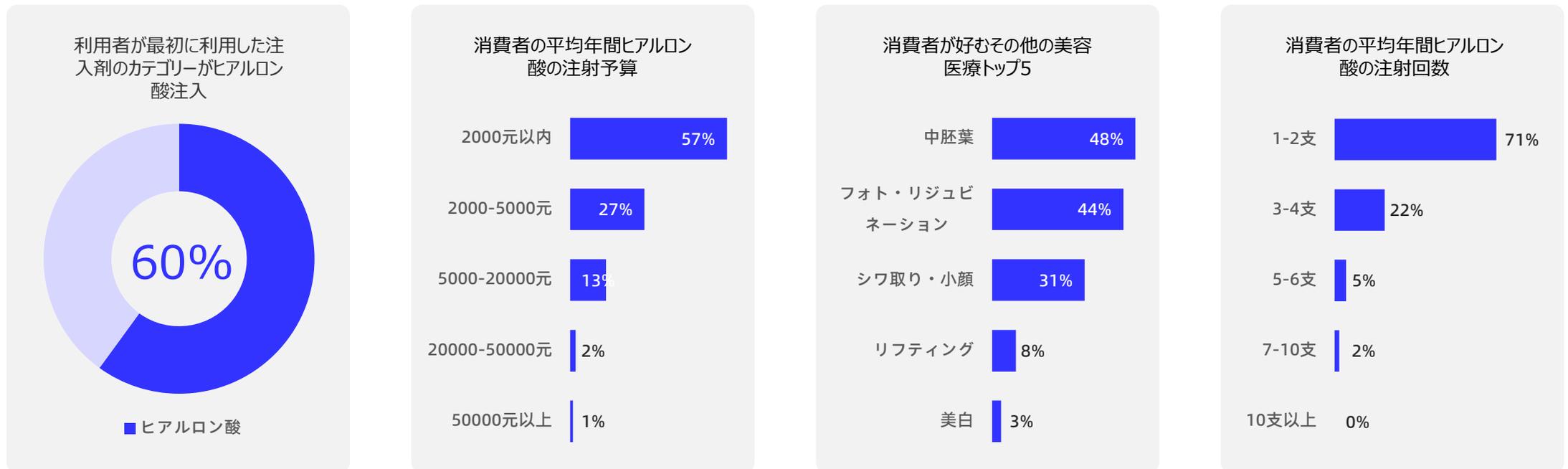
## 消費者がヒアルロン酸注入製品を選ぶ際に重視する要素に関する調査



## 12. ヒアルロン酸注入の平均年間予算は2W~5W元に達する

- 現在、ヒアルロン酸注入市場全体は、女性主導で、若々しくハイレベルな消費傾向を示している。同時に、ヒアルロン酸注入に対する男性や85後、80後消費者の消費需要が徐々に現れている。彼らは00後と95降、社会に出たばかりの学生や社会人世代であり、うまい汁を吸うことと見た目がオシャレことが生活の標準となっている。
- その中で、利用者が最初に利用した注入剤の60%はヒアルロン酸注射であり、そのうち30%近くの利用者のヒアルロン酸注射の年間平均予算は2W-5W元に達し、60%以上の利用者のヒアルロン酸注射の年間平均注射回数は3-6回程度である。

### ヒアルロン酸注入の消費習慣に関する小規模調査



# 13. ヒアルロン酸業界が直面する5つの課題

01

## 技術的障壁

技術的に要求の厳しいヒアルロン酸の生産には、高度なバイオテクノロジーと生産設備が必要である。新規参入企業にとって、同レベルの生産と品質基準を達成するには、研究開発と資本に多額の投資が必要である。

02

## 規制遵守

規制環境が厳しくなるにつれ、企業はヒアルロン酸原料を製造・販売する際、より多くの規制や基準を満たさなければならない。このため、企業は十分な規制遵守意識と能力を持つ必要があり、また営業コストも増加する。

03

## カスタマイズによるコスト増加

ヒアルロン酸原料に対する消費者の需要がますます多様化しているため、企業はさまざまなカスタマイズされた需要に対応するため、より多くの資源を投入しなければならない。このため、企業は十分な生産能力と市場開発能力を持つ必要があり、またコストも増加する。

04

## 品質管理と安全性

ヒアルロン酸原料の用途は消費者の健康と安全に関わるため、品質管理と安全性の問題は業界にとって重要な課題となっている。企業は製品の安全性と有効性を確保するため、自社の品質管理と安全性試験能力を強化しなければならない。

05

## 知的財産の保護

ヒアルロン酸原料業界の研究開発および生産は、多くの知的財産権を含んでいるため、知的財産権保護の問題は業界にとって重要な課題となっている。知的財産権の侵害による損失を避けるために、企業は知的財産権を保護する意識と能力を強化する必要がある。

# 14. ヒアルロン酸企業が注目すべき5つのトレンド

01

## 生産技術の絶え間ない革新

競争力を維持するために、ヒアルロン酸原料企業は継続的に生産技術を革新し、アップグレードしなければならない。新しい技術と設備は生産効率を向上させ、コストを削減し、製品の品質を向上させ、市場の需要を満たすことができる。

02

## 安全性と効果の向上

医薬品や医療用美容製品では、安全性と有効性が第一に考慮されている。したがって、ヒアルロン酸原料の生産と使用に関して、企業は製品の安全性と有効性を確保するために継続的な研究と検証を行う必要がある。

03

## 生分解性素材の用途が拡大

環境保護の要求に応えるため、ヒアルロン酸原料産業における生分解性材料の応用は徐々に拡大している。これは環境汚染を減らすのに役立ち、また企業に新しい発展の機会を提供する。

04

## カスタマイズへの要求の高まり

美容と健康に対する消費者ニーズの多様化に伴い、ヒアルロン酸原料の需要もカスタマイズ化の傾向を示している。企業は、異なる濃度や効果、使用方法などさまざまな消費者ニーズを満たす製品を開発する必要がある。

05

## 厳しくなる規制環境

医薬品および美容医療業界に対する政府の規制が厳しくなるにつれ、ヒアルロン酸原料の生産と使用は、より多くの規制と基準を満たす必要がある。企業は、製品の安全性と有効性を守るために、規制遵守の意識と能力を強化しなければならない。

## 著作権表示

本レポートは、上海嘉世营销咨询有限公司(MCR)の完全なレポートから抜粋したショート・バージョンです。  
詳細な内容については、[mcr@chinamcr.com](mailto:mcr@chinamcr.com)までお問い合わせください。

本レポートにおけるすべての内容（文字記事、写真、映像、イラスト、図表等の資料を含むがこれらに限定されない）は、『中華人民共和国著作権法』、『中華人民共和国著作権法実施規則』および万国著作権条約により保護されています。

本レポートの著作権は、MCRに帰属しており、転送、転載、引用が必要な場合は、出典を明記しなければならず、内容に関してはいかなる変更も行ってはなりません。

本レポートは無料であり、いかなる組織または個人も、課金を目的として営業活動に使用してはなりません。

